

今日のトピック 主要な資産の利回り比較（2020年8月）
債券利回りは上昇、株式利回りは低下

- 8月の主要資産の利回りは、新型コロナウイルスのワクチン開発や景気回復への期待などから、株式やリートが引き続き堅調となり、配当利回りが低下した一方、安全資産とされる債券は売られ、債券利回りが上昇しました。
- 主要国や新興国の国債利回りは上昇しました。米債券市場は、経済指標が市場予想より強い内容となり、景気回復期待が高まったことや、過去最大となる国債増発が発表され、需給悪化が懸念されたことなどから軟調な展開となり、米国債利回りが月間で0.19%上昇しました。一方、社債は、投資家のリスク選好姿勢からハイ・イールド債の利回りが低下しました。
- 株式市場は、先進国市場が軒並み高となったほか、新興国市場も総じて上昇したため、配当利回りが低下しました。けん引役となった米株式市場（S&P500種株価指数）は、経済指標の改善や企業の4-6月期決算が事前予想を上回ったこと、ワクチンの早期開発期待から過去最高値を更新しました。また、リート市場も堅調に推移し、配当利回りが低下しました。

【代表的な債券利回り、リート・株式等の配当利回り】

（%）

年/月	国債							社債			
	米国	ドイツ	日本	豪州	メキシコ	インドネシア	インド	世界投資適格	米国ハイ・イールド	欧州ハイ・イールド	日本高格付
20/8	0.72	▲ 0.41	0.06	1.02	6.09	6.85	6.12	1.60	5.34	4.96	0.37
20/7	0.53	▲ 0.52	0.02	0.82	5.73	6.79	5.84	1.57	5.37	5.12	0.34
20/6	0.66	▲ 0.45	0.03	0.87	5.84	7.18	5.88	1.86	6.87	5.62	0.37
20/5	0.65	▲ 0.45	0.01	0.89	6.16	7.30	6.16	2.12	7.02	6.47	0.36
20/4	0.64	▲ 0.59	▲ 0.03	0.89	6.61	7.83	6.11	2.34	8.05	7.17	0.36
20/3	0.67	▲ 0.47	0.02	0.76	7.12	7.85	6.14	3.03	9.44	9.62	0.40
年/月	リート						株式		その他		
	米国	欧州	日本	豪州	シンガポール	香港	世界	アジア（除く日本）	豪州	MLP	BDC
20/8	4.24	4.41	4.29	3.99	4.52	5.07	1.98	2.15	3.44	12.62	10.87
20/7	4.36	4.54	4.48	4.86	4.88	5.21	2.12	2.24	3.95	12.45	11.51
20/6	4.54	5.54	4.51	5.10	4.76	4.98	2.21	2.41	4.22	11.77	13.26
20/5	4.83	5.83	4.51	5.97	4.75	5.33	2.32	2.65	4.57	10.69	11.99
20/4	4.92	6.06	4.82	6.50	6.11	4.64	2.42	2.62	5.05	11.86	13.90
20/3	5.33	6.68	4.80	7.91	6.69	4.79	2.99	2.87	5.69	19.36	17.28

(注1) 国債は10年国債利回り。社債は世界投資適格社債がBloomberg Barclays Global Aggregate Corporates Index、米国ハイ・イールド社債がBloomberg Barclays U.S. High Yield Index、欧州ハイ・イールド社債がBloomberg Barclays Pan-European High Yield Index、日本高格付社債がNOMURA-BPI事業債指数。リートはすべてS&P先進国リート指数の主な国・地域指数。株式は世界株式がMSCI AC ワールドインデックス、アジア（除く日本）株式がMSCI AC アジア（除く日本）インデックス、豪州株式がMSCI豪州インデックス。MLPはアレリアンMLP・インデックス、BDCはウェルズファーゴBDC・インデックス。

(注2) MLPは有限責任組合（Master Limited Partnership）で、米国で行われている共同投資事業形態の1つです。エネルギーや天然資源に関する事業などを行っているMLPがあります。BDCは米国の事業開発会社（Business Development Companies）です。銀行とは異なる企業形態で、中堅企業等向けに、融資や出資（株式の取得など）を行う会社です。

(出所) Bloomberg L.P.、野村証券金融工学研究センター、S&P Dow Jones Indices LLC、FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

**ここも
チェック!**
**2020年9月9日 吉川レポート：世界経済と米長期金利上昇
2020年9月3日 先月のマーケットの振り返り（2020年8月）**

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。